

監 事 監 査 意 見 書

令和7年5月15日

学校法人 園田学園

理事会 御中

評議員会 御中

学校法人 園田学園

監事 徳田 耕造 

監事 中野 和子 

令和6年度は前年度に比べて、学生・生徒等在籍者数は引き続き減少しており、収支状況と財政状態の悪化傾向は変わらず、極めて危機的状況にあると認識する。

学校法人として、今後も継続法人の前提を維持するためには、何よりも収容定員充足率を高め、学生生徒等納付金収入による「収入増加」を図ることにより、恒常的な経常収支差額黒字化が不可欠である。このため、具体的・抜本的な方策として共学化及び園田学園女子大学短期大学部の廃止を決定された。令和6年度に策定された経営改善計画を学園一丸となって強力に実行されたい。